

日本考古学協会設立70周年記念講演会「加曽利貝塚の現代的意義～調査と保存の歴史に学ぶ～」を開催します ～写真パネルの展示、映像の上映も実施～

千葉市では、一般社団法人日本考古学協会の設立70周年を記念し、特別史跡加曽利貝塚をテーマに講演会を開催しますので、お知らせします。

また、加曽利貝塚のあゆみ等に関する写真パネルの展示、映像の上映も行いますので、併せてお知らせします。

1 概要

日本考古学協会は日本最大の考古学関係者の団体であり、今年で設立70周年を迎えました。その長い歴史のなかでも、加曽利貝塚の発掘と保存の実現は大きなできごとに位置付けられています。同協会の設立70周年と加曽利貝塚の特別史跡指定1周年を記念して加曽利貝塚の歩みを振り返り、今後を展望する講演会を開催します。あわせて写真パネルの展示と映像の上映を行います。

2 開催日

平成30年11月17日（土）

3 場所

千葉市生涯学習センター（中央区弁天3-7-7）

4 講演会について

（1）時間

13:30～16:30（開場13:00）

（2）場所

2階ホール

（3）内容

ア 主催者あいさつ（千葉市 いそのかずよし磯野和美教育長、日本考古学協会 たにがわあきお谷川章雄会長）

イ 講演1

（ア）テーマ

加曽利貝塚発掘調査の歴史

（イ）講師

ほりこしまさゆき堀越正行 千葉市立加曽利貝塚博物館元館長

ウ ロビー展（パネル展見学、解説等）

「現代史のなかの加曽利貝塚—昭和・平成・そしてこれから—」

エ 講演2

（ア）テーマ

加曽利貝塚保存の歴史

（イ）講師

にしのみさと西野雅人 千葉市埋蔵文化財調査センター所長

5 写真パネルの展示と映像の上映について

（1）時間

12:00～17:00

（2）場所

1階アトリウムガーデン

(3) 内容

明治時代以降の発掘の様子や保存運動に関する手紙や文書などの解説パネル約60点を展示。加曽利貝塚のあゆみと、考古学や文化財保護の発展に果たしてきた役割を解説します。

映像は昭和39年に制作された「千葉市ニュース映画」から、「加曽利貝塚の発掘調査」「皇太子さま貝塚をご視察」の2本を上映します。半世紀前に行われた加曽利貝塚の発掘の様子を映した貴重な映像です。

<参考>

考古学協会と加曽利貝塚保存の関わり

日本考古学協会は、昭和39年に「加曽利貝塚調査特別委員会」を組織して南貝塚の発掘を行いました。発掘の成果によって加曽利貝塚の重要性が明らかになり保存が実現しました。その間の研究者による議論、保存運動や要望活動でも同協会が中心的な役割を担いました。